

広島県産品販路拡大緊急対策事業の実施状況について

（令和2年11月19日）
商工労働総務課
販売・連携推進課

1 趣旨

新型コロナウイルス感染症の影響によって販売に苦慮している品目の消費拡大と事業者の独自ECサイト開設による販売チャネルの拡大を支援する本事業（ひろしまモール）について、その状況を報告する。

2 実施状況

項目	内容
実施期間	令和2年6月9日～12月31日
参加事業者数	241事業者（想定600事業者）
商品数	361商品
売上額（10月末まで）	24,850千円（目標2.5億円）
新たにEC販売を開始した事業者数	62事業者（目標200事業者）
インターネット通販セミナー参加事業者数	63事業者（想定200事業者）
個別相談参加事業者数	31事業者（想定100事業者）

3 参加事業者アンケートの結果

質問項目	主な回答
コロナ禍による売上への影響	影響した 88%
ひろしまモール参加で役立ったこと（複数回答可）	商品及び会社の宣伝になった 67%
	インターネット通販の理解が進んだ 27%
今後希望する取組（複数回答可）	ひろしまモールの期間延長 62%
	量販店や加工業者など大口取引先の斡旋 44%
	インターネット通販セミナーの継続 20%

※ 回答者数：163事業者

4 売上増加に向けた取組

これまで取り組んできた、商品掲載数の増加やPR強化の他、次の取組を実施。

- ・ 47CLUB ショップ商品対象の割引クーポンの発行（10月）
- ・ カタログ掲載商品購入者に対するクオカードのプレゼント（11月）
- ・ 全国の地方紙を通じた牡蠣特集による販売促進（11月）

5 今後の対応

サイトの開設期間を、当初の12月末までから来年1月末までに延長し、事業者の商品販売・宣伝機会の提供及び消費者のさらなる商品購入機会の促進を図る。